

m e e t u s山科-醍醐 意見募集の概要（令和6年7月22日～令和7年2月末）

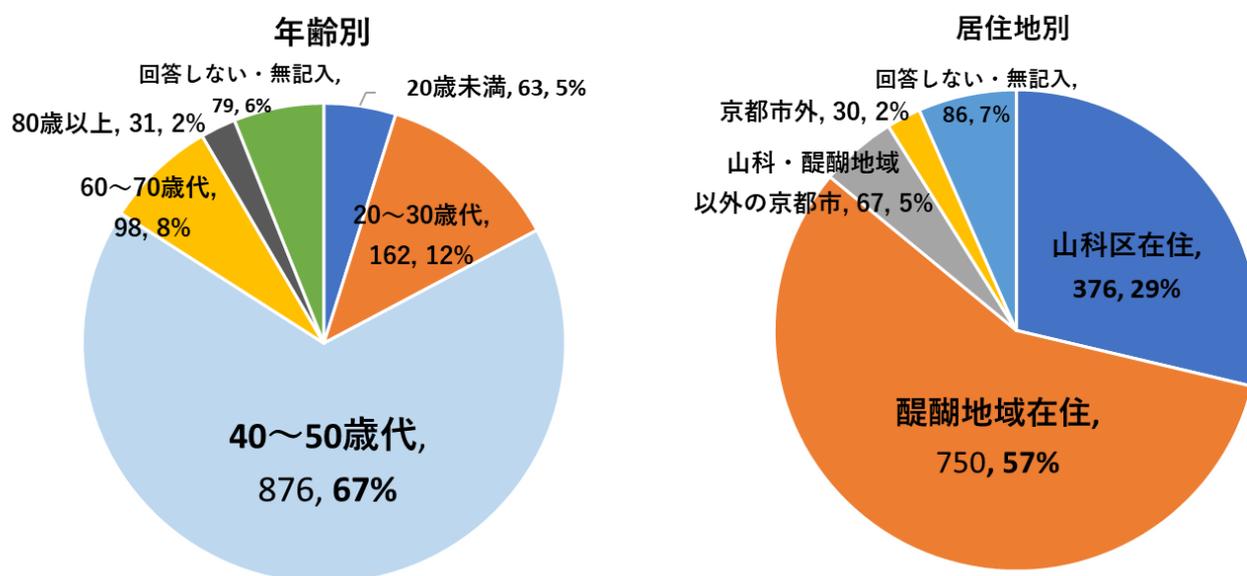
◆意見募集の方法

- ・今後の山科・醍醐地域の魅力・ポテンシャルをいかしたまちづくりや、定住・移住の促進、賑わい・利便性向上のためのアイデアや御意見について、幅広く募集するもの
- ・令和6年7月22日から、京都市情報館内の御意見記入フォームへの入力又は山科区役所及び醍醐支所等に設置する御意見箱に投函する形式により開始

◆現在の意見募集の状況

令和7年2月28日までで計1,309人の方々から1,580件の御意見を頂いている。

【御意見を提出頂いた方の内訳】



◆頂いている御意見の概要（令和7年2月末まで）

概要	件数
1 公共空間、公共施設、駅等に関する御意見	286件
2 公有地や公共施設の有効活用に関する御意見	150件
3 子育て・教育環境に関する御意見	117件
4 交通・道路環境に関する御意見	116件
5 まちづくり全般に関する御意見	94件
6 コミュニティ・交流に関する御意見	81件
7 住まい・住環境に関する御意見	56件
8 観光・歴史に関する御意見	45件
9 買物環境・にぎわい・レジャー施設に関する御意見	37件
10 医療・福祉に関する御意見	30件
11 その他の御意見	568件
合計	1,580件

【御意見の内訳（令和7年2月末まで）】

1 公共空間、公共施設、駅等に関する御意見（286件）

(1) 公園・スポーツ運動場・体育館・屋内遊び場・図書館等に関する御意見（187件）

＜公園関係＞94件

- ・子供連れがゆっくりできるような遊び場として、大きな公園などが欲しい。
- ・公園の遊具を増やして、子どもがもっと利用したいと思う公園にしてはどうか。
- ・ボール遊びができる公園が欲しい。
- ・きれいに整備された魅力ある公園を作れば、おのずと家族、人が集まったり、安全性が確保できたり、その周りにお店ができたりし、その結果、周辺の土地の魅力が上がり、移住する人も増えるのではないか。
- ・子どもたちの居場所として、プレーパークがあればよいのではないか。
- ・公園について、遊具がもう少し豊富にあったり、季節を感じられる植栽があれば、楽しめる。 など

＜スポーツ施設・アーバンスポーツ関係＞33件

- ・公共のスポーツ施設がもっと使えるようにしてほしい。
- ・河川敷や歩道を整備して、散歩やジョギング、サイクリングを楽しめるようにしてはどうか。
- ・バスケットコートやスケートボードが利用可能など、一般的に禁止されてしまいがちなことを可能にする場所づくりが必要。 など

＜子どもの遊び場＞33件

- ・電車に乗っていきたいと思える子どもが遊べる施設で、かつ買物もできたり、親子で行けるカフェがあると良い。
- ・アクセスの利便性を考えながら、子どもが安心して遊べる施設をつくって欲しい。
- ・駅周辺で雨の日でも子どもが遊べる屋内施設の整備を進めて欲しい。 など

＜図書館・文化施設＞10件

- ・まちづくりの拠点として、魅力ある図書館を山科につくって欲しい。
- ・公有地を活用して、図書館を拡充して欲しい。
- ・緑豊かな公園と隣接した図書館、フリースペース、アートスペース、調理室、マルシェ、地元野菜の直売などができる公共施設があれば、山科に人が訪れ、住みたいと思い、活性化していくのではないか。 など

＜区役所・支所＞17件

- ・区役所・支所に、スポーツ観戦できるような大型テレビを設置するなど、区民が集える場を設けてはどうか。
- ・醍醐地域内の中学校のつながりを大切にするため、休日の醍醐支所の会議室を開放し、合同で中学生のクラブ活動ができるようにしてはどうか。
- ・平日の夜間など、区役所・支所の会議室を地域の活動に開放してはどうか。 など

(2) 駅・駅周辺に関する御意見（99件）

<山科駅> 66件

- ・山科駅前や公共施設跡地の開発により、買物環境の充実を進めて欲しい。
- ・山科駅前を再整備して、山科住民だけでなく山科区以外からも人が集まる施設にして欲しい。
- ・民間事業者と連携し、山科駅前を中心に大規模な再開発を行うべき。
- ・山科駅前のロータリーが、狭すぎて自家用車が待機しにくく、バス乗り場やバスロータリータクシー待機場所ももう少し広くしてほしい。
- ・山科駅周辺が商業施設や子どもたちも楽しめる広場などが充実するとより山科を訪れる機会が増えると思う。
- ・山科駅には、子どもがいる家庭が食事する場所が非常に不足しているので、高層の商業施設や子育て施設などを設けて欲しい。
- ・はるかが山科駅に延伸することに伴い、山科駅前にホテルの誘致やタクシー乗り場の整備など、山科駅前の再整備を行うべきではないか。 など

<その他駅周辺> 33件

- ・醍醐駅周辺の折戸公園やパセオダイゴローなどについて、一体的に賑わいを創出し、若者・子育て世帯が集える居場所を確保すべきではないか。
- ・山科醍醐地域の地下鉄駅周辺には、マンションの敷地に適した土地が散見されるので、ブランド価値のあるマンションを誘致し、地下鉄東西線沿線の住民を増やして欲しい。
- ・駅前の歩道が広かったり、駅前に子どもが遊べる芝生広場があると良い。
- ・栂辻駅周辺に新しい図書館や小学生中学生高学年がすごせる場所が欲しい。 など

2 公有地や公共施設の有効活用に関する御意見（150件）

(1) 東部クリーンセンター跡地活用に関する御意見（100件）

- ・東部クリーンセンター跡地について、周辺道路の整備とともに、大型ショッピングセンターを誘致して欲しい。
- ・東部クリーンセンター跡地には、工場や企業ではなく、緑がいっぱい、コーヒーを飲みながらくつろげるスペースもあるショッピングモールみたいな施設を誘致して欲しい。
- ・子どもからお年寄りまでくつろげる公園などの無料の場所にして欲しい。
- ・東部クリーンセンター跡地を民間に売却することは反対であり、現在の老人保養センターも必要なので残して欲しい。
- ・東部クリーンセンター跡地も石田小学校敷地も、京都市全体の財産として、他の地域の市民も含めて利用できるよう、緑のあるところで子どもが遊んだりコーヒーを飲みながら本が読めるように醍醐図書館をリニューアルしてはどうか。
- ・東部クリーンセンター跡地に、ホッとできるところやわくわくする場所として、岡崎公園のような大きな公園や、屋外音楽堂、文化的施設を作って欲しい。 など

(2) ラクトスポーツプラザ（23件）

- ・山科区には、動物園や美術館などの地域を特徴づける特別な公共施設がないため、公共施設で親子で入場できる室内プールとして、ラクトスポーツプラザを再開して欲しい。
- ・ラクトが閉館して随分たつが、民間に売却するなり、賃貸するなり、何かしらの活用をすべき。
- ・ラクトスポーツプラザの跡地に、子供も大人も日常利用できる温水プール・温浴施設を作って欲しい。
- ・ラクトスポーツプラザ跡に、こども未来館や親子のあそび場ガタゴトのような、雨や雪の日でも子どもが遊べる施設が欲しい。 など

(3) 市営住宅（15件）

- ・市営住宅の空き部屋を、若い子育て世帯向けに活用すべき。
- ・駅周辺などの便利な所に立地する市営住宅は、民間に売却して活性化を促して欲しい。
- ・市営住宅については、住宅に困窮する低所得の子育て世代の市営住宅への入居や障害のある人が安心して生活できる「くらしの場」の拡充積極的に進めるとともに、所得に応じた市営住宅家賃基準に見合った住宅を子育て世帯をはじめ、保育士・介護職員など福祉関係で働く方々へ積極的に提供すべき。 など

(4) 公有地の活用（8件）

- ・公共施設や公有地の活用については、単に同じ施設や機能を新しく整備するのではなく、市民全体にとっての必要性の検証を行い、人口減少や流出への対応などといった課題にどう対応するのかといった目的を持って活用を図って欲しい。
- ・公有地や公共施設は民間に売却しないで欲しい。 など

3 子育て・教育環境に関する御意見（117件）

(1) 子育て・若年世代支援（57件）

- ・若い世代の定住・移住を促進するために、市営住宅の無償貸与や税制優遇など、若い世代に対する優遇策を講じてはどうか。
- ・子育て世代への補助金を拡充して欲しい。
- ・子育て世代の子供が安心して通えるための公立学校の整備、立て直しや、その他保育園、図書館、病院などの子育てためのインフラ整備も進めるべき。
- ・山科醍醐地域で子連れでいけるところが少なく、また行けるところの情報がまとまっていないと感じる。
- ・公共施設のトイレにおむつ替え台やシートが設置されていると便利なので、新しく施設を作る際には取り入れて欲しい。 など

(2) 学習環境（39件）

- ・山科醍醐地域の中学校について、地域に開かれた中学校に改革して欲しい。
- ・小中学校に学習障害通級指導教室と育成学級の不足と、その教職員も不足しているので、増やして欲しい。 など

(3) 教育環境（21件）

- ・山科醍醐地域の中学校、小学校で不登校児童が増加傾向であるので、行政として対応強化して欲しい。
- ・放課後の学校教室を利用して、様々な事情で塾に通えない子供たちが大学生に勉強を教えてもらえる仕組みを作ってはどうか。
- ・山科区内では、公立と私学に行かせる家庭の教育格差があるため、公立学校でも、習い事に行かなくても（行けなくても）様々な体験ができる施設や環境を低額で利用できるようにして欲しい。
- ・自習室などの子どもが学びやすい環境づくりをして欲しい。 など

4 交通・道路環境に関する御意見（116件）

(1) バス等の交通（62件）

- ・地域内に京都市営バスを走らせて欲しい。
- ・地下鉄沿線以外の地域のためバス（京阪バス）の本数を増やして欲しい
- ・コミュニティバスを充実して欲しい。 など

(2) 道路環境整備（48件）

- ・道路幅を拡幅して欲しい。
- ・子育て世帯の安全につながるよう、歩道の整備を進めるべきではないか。
- ・山科は国道一号線や外環状線、新十条通などの幹線道路の渋滞と通過交通対策、道路整備・交通対策が大きな課題である。
- ・国・国土交通省・京都府・滋賀県・大津市と連携して、国道1号山科大津バイパスの調査・早期開通を実現してほしい。 など

5 まちづくり全般に関する御意見（94件）

- ・子どもが住みたいまちをつくるのが大切だと思う。
- ・山科醍醐地域は治安がよくないイメージがあるため、子育て世代が寄り付かない。
- ・山科のまちのイメージが向上するよう、治安の良さなどをもっとアピールすべき。
- ・人口減少していく事を前提にしたまちづくりを進める方が良いのではないか。
- ・人口が減っていることから、すべてのエリアで課題解決・更新しようとするのではなく、区民が自分達でできることの可能性を感じたり、関わる人が多くなり新しいつながりが見えていくことが重要ではないか。
- ・多様な人々のつながりを大切に、助け合い支えあえる町になるといいと思う。
- ・利便性を改善しても山科のイメージが悪ければ人口の受皿にはなれない。山科区は他の区と治安は変わらない。山科イメージを広報の力でアップさせて欲しい。
- ・京都なのに京都らしくない先進的な街をテーマに、現代的な街並みを構築して欲しい。 など

6 コミュニティ・交流に関する御意見（81件）

(1) 地域交流・多世代交流・憩いの場（67件）

- ・地域内外の人たちが自宅以外で気軽に集まることができるまちづくりを進めて欲しい。
- ・若い世代が楽しむことができる音楽フェスや祭を開催してはどうか。
- ・民間で主催する地域活性イベントなどに行政がバックアップやサポートする仕組みを作って欲しい。
- ・小学校の施設開放を進めて、地域活動の拠点として活用を推進することで多世代交流を促進し、地域コミュニティ活性化を図ってはどうか。
- ・魅力ある地域になる為には、人とのつながりが大事だと思うのでそのような場所や施設を作って頂きたいです。
- ・子どものおこづかいで買え、集まることができる駄菓子屋が欲しい。 など

(2) 地域コミュニティ（14件）

- ・自治会、町内会、民生委員などの世代交代を進めていく必要があるのではないか。
- ・町内会単位で住民同士がつながり、話し合いができるようにしていくべき。 など

7 住まい・住環境に関する御意見（56件）

- ・安価な住宅も沢山あるため、若い人達に空き家に住んでもらいたい。
- ・山科醍醐地域の駅周辺に、子育て世帯向けの分譲マンションや大学生向けのワンルームマンションを誘致してはどうか。
- ・醍醐地域内の不要な公有地を戸建住宅に転用することや、市営住宅の空き住戸の活用により住宅を確保すべきではないか。 など

8 観光・歴史に関する御意見（45件）

- ・山科醍醐地域に外国人観光客を誘導するために、スーツケースを預ければ宿泊先のホテルまで運送するシステムをつくれば、手ぶらで観光してもらえるのではないかな。
- ・山科醍醐地域に、外国人観光客を誘致するとともに、合わせて日本語、英語、中国語の併記を推進してはどうか。
- ・教育的なトレッキングイベントや自然観察、史跡探索など、山科の自然を活用したイベント、トレイルランの誘致などを行ってはどうか。
- ・醍醐寺や一言寺、長尾天満宮などの歴史資源をもっとPRすべき。 など

9 買物環境・にぎわい・レジャー施設に関する御意見（37件）

- ・子育て環境の充実に向けて、低価格帯の大型スーパーを誘致してはどうか。
- ・ショッピングモールや流行の施設が欲しい。
- ・国道1号線東側に道の駅を作ってはどうか。
- ・山科醍醐地域では、スーパー間の競争ではなく、それぞれの商業施設で何を売るかの、共存共栄・住み分け協業の姿勢が必要ではないか。
- ・地域の商店街が活性化して欲しい。 など

10 医療・福祉（30件）

- ・医療施設の新設・充実が必要ではないか。
- ・公有地を活用し、新しい医療施設を誘致してほしい。
- ・山科醍醐地域は高齢化が進むため、医療・福祉機関とも連携し、老人ホームやサービス付高齢者住宅の新築を促進すべき。
- ・山科醍醐地域では高齢者が増加していることから、様々な関係機関が連携してまち全体で認知症対応を進めていくべき。
- ・不登校・ひきこもりの児童が増加しているため、地域の医療機関と連携し、充実して欲しい
- ・障害児の通いやすい放課後デイサービスに向けて、より病院、学校、地域と連携できる仕組みを考えて欲しい。
- ・地域の医療機関と連携して、山科醍醐地域に、産後ケア療養施設を新設してほしい。
など

11 その他（568件）

(1) 地域活性化（36件）

- ・地域内に大学生に住んでもらい、町内会を活性化して欲しい。
- ・山科醍醐地域で、マスカットとぶどうを栽培し、酒造会社と連携し、ワインやぶどうジュースの製造を開始するなど、山科醍醐地域をぶどう、マスカットの産地として活性化してはどうか。
など

(2) 自然・環境（21件）

- ・山科川について、河川改修工事の際にも、自然を生かした魅力ある空間づくりを行っていきべきではないか。
- ・盆地を取り巻く山々や河川などの豊かな自然環境を活かして、疏水公園の整備、河川の遊歩道、里山などの整備が必要である。
- ・山科川沿いに歩道の整備と憩いの場を作って欲しい。
- ・山科は自然溢れる街。子どもが自然に触れて成長していくような環境があれば、健康的に育っていく。
など

(3) 安心・安全・防災（51件）

- ・醍醐地域について、データ等を用いて「安心安全な街」というイメージを積極的に移住者にアピールして欲しい。
- ・警察と連携した治安改善、防犯と合わせて、治安の悪いイメージの払拭をすべき。
など

(4) 都市計画制度（8件）

- ・外環状線沿いは高層化し、土地所有者はその分、歩けるスペースを供出すべき。
など